



もえた 萌多が丘だより

令和7年2月28日 第171号

平成28年度に創立70周年を迎えました。
一人ひとりの「学び」と「希望」を大切にす学校
長崎県立西彼杵高等学校



2月も下旬になり、温かく過ごせる日が増えてきました。本号では、新チームになったバレーボール部の活躍をお届けいたします。

長崎県高等学校新人体育大会 バレーボール競技 優勝

第35回 全九州選抜高等学校バレーボール大会

1月25日(土)～27日(月)、令和6年度長崎県高等学校新人体育大会バレーボール競技に出場しました。西彼杵高校は2回戦から勝ち進み、最終日の準決勝、決勝に臨みました。

準決勝の相手は長崎日大高校。高身長選手がいる中でも、2年田中を中心に多くの攻撃が決まり、2-0で勝利し決勝に進みました。決勝の相手は、昨年度からの連覇を狙う聖和女子。相手の速い攻撃についていくことができず、1セット目を先取される苦しい展開となりました。2セット目は、ブロックの活躍によってレシーブも上がりやすくなり、自然と攻撃の場面を増やすことができ、セットを取り返しました。1-1で迎えた最終セット、自分たちのプレースタイルを崩さず2セット目の流れのまま最終セットを取り、見事優勝することができました。

この結果を受けて、全九州選抜高等学校バレーボール大会に出場しました。

令和7年2月8日(土)～9日(日)に開催された、令和6年度第35回全九州選抜高等学校バレーボール大会では、予選グループ戦で宮崎県3位の延岡学園、福岡県4位の福岡魁誠と対戦しました。2試合とも相手に流れを渡さず、一人ひとりの特長を生かしたプレーをすることができ、勝利。その後同じグループで2勝した大分県2位の大分商業とゴールデンセットを行い、接戦の末、決勝トーナメントへ駒を進めました。

決勝トーナメント第1回戦、鹿児島県2位の鹿児島実業と対戦しました。1セット目を先取されましたが、2セット目は粘りを見せセットを取り返しました。1-1で迎えた最終セットは、相手の攻撃を止めることができず、惜しくも敗退しました。

今年度行われた多くの大会に、現地まで地域の方々から応援に来ていただきました。皆様の応援が選手の励みとなり、感謝の気持ちを持ってプレーすることができました。ありがとうございました。今後とも応援をよろしくお願いいたします。

【主将より一言】

今回の大会は、ベスト8という悔しい結果で終わり、自分たちの課題がたくさん見つかった試合でした。今回の反省としっかり向き合ってもっともっと強くなって次の試合に挑みたいと思います。これからも上を目指して全員で頑張っていきます。また、遠いところまで応援に来てくださった皆様ありがとうございました。これからも皆様から応援したいと思ってもらえるチームになっていきます。2日間ありがとうございました。



合格体験発表会が行われました

2月13日(木)に合格体験発表会が行われました。これは、大学受験や就職試験を経験した3年生が、1・2年生に向けて進路実現に向けた自らの取り組みを発表するというものです。

3年生の代表生徒6名は、進路をどのように決めたかや、1・2年生のうちに取り組んでおくべきこと、大学受験や就職試験を前に行った対策などについて、自らの経験を詳しく話していました。



話を聞いた1・2年生は、「進路実現に向けて早めに行動を起こしたい」「これまで以上に学習や部活動に力を入れたい」と話し、一人ひとりが進路に向き合うことができた時間となりました。

希望する進路を実現させるためには、目的をもって学校生活を送ることが必要です。高校生活を通して将来のために必要な力を磨き、3年生の春に笑顔で卒業できるよう、頑張してほしいと思います。



3月の主な行事予定

※ 現時点での予定です。今後の状況によっては、変更になることがあります。

3/1	土	卒業式	3/18	火	合格者オリエンテーション
3/4	火	進路ガイダンス	3/19	水	2年セミナー研修
3/10	月	お魚教室(2年)	3/21	木	校内球技大会・校外清掃
3/12	水	チャレンジ選抜	3/24	月	修了式・離任式
3/17	月	企業見学会(2年)			

☆「萌多が丘だより」カラー版を学校ホームページに掲載しております。

